

# 農家こだわり甲子園：データで語り、料理で魅せ、物語でつなぐ。

## VALUE CO-CREATION TRIANGLE



**農家：こだわり・思想を「語る」**

事前インタビューやagrinxで作成した『商品カルテ』をもとに、何故その作物を育てるのか、背景にある物語を、農家自らの言葉で伝えます。

**料理人：想いを一皿に「翻訳・表現する」**

CHEF: TRANSLATING & EXPRESSING THOUGHTS IN A DISH

農家のこだわりを受け取り、素材の魅力を引き出し、一皿に表現する。食べることで農家の想いが伝わる体験を創出します

**参加者(バイヤー・消費者)：味わい、共感を「称える」**

PARTICIPANT TASTER/CONSUMER TESTING & CELEBRATING EMPATHY

交流を通じ、農家を多面的に称える、順位ではなく「推し農家」を応援します。



## イベントの4つの特徴 FOUR EVENT FEATURES



**農家のストーリーが主役**  
FARMER'S STORY IS THE PROTAGONIST

価格や規格ではなく、農家自身の「なぜ」という思想や信念を伝えます



**料理人による価値の翻訳**  
VALUE TRANSLATION BY CHEF

単なる試食ではなく、農家の想いをメニューに落とし込み、食材の新しい可能性を提示します



**多面的に「称える」仕組み**  
MULTIFACETED 'CELEBRATING' MECHANISM

順位ではなく、「推し農家投票」を通じ、参加者の共感を可視化し、農家の個性を多面的に称えます



**実利的な商談への接続**  
CONNECTION TO PRACTICAL BUSINESS

イベントで終わらず、商談プラットフォーム等の仕組みを活用して持続的な取引へつなげます

### タイムライン：イベント当日の流れ

- ① 農家のこだわり紹介(プレゼン)**  
事前インタビューや商品カルテをもとに農家自身の言葉で栽培背景や思想をプレゼンテーションします
- ② 料理・ケータリング提供**  
ケータリング形式で、こだわりの素材を使った一皿が提供されます
- ③ 試食・交流**  
会場では、料理を試食しながら、農家や料理人と交流することができます
- ④ 推し農家投票**  
「推し農家投票」で、参加者の共感をあらわします
- ⑤ ネットワーキング・商談**  
イベント後も継続的な取引を生む仕組みをご案内しています

## 未来への接続：持続可能なエコシステム



**BtoB商談プラットフォーム「agrinx/ハルモニ」へ**

イベントで生まれた関心を、BtoB商談プラットフォームを活用して継続的な取引へ発展させます。



**産地訪問プログラム「はるまーい」へ**

イベントでストーリーを知った後、実の畑へ行く産地訪問ツアーやロゲイニングにつなげ、強固な「関係人口の線」を創出します



次回の参加・協賛・取材に関するご相談はお気軽に！

主催：Digital Halusa協同組合 / テックベジタス株式会社

「農家こだわり甲子園」で検索